

平成27年2月10日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

ノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表）、電気冷蔵庫に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件
（うち屋外式（RF式）ガス給湯付ふろがま（LPガス用）1件、
ガスこんろ（都市ガス用）1件、石油ストーブ（半密閉式）1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6件
（うちノートパソコン3件、電気式浴室換気乾燥機1件、電気冷蔵庫1件、
エアコン1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 5件
（うち踏み台（アルミニウム合金製）1件、
配線器具（タイマー付）1件、電気式浴室換気乾燥機1件、
加湿器1件、エアコン1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) パナソニック株式会社が製造したノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表）について（管理番号A201400729、A201400730及びA201400731）

① 事故事象について

パナソニック株式会社が製造したノートパソコン用バッテリーパックを充電中又は使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）5月28日にウェブサイトへの情報掲載を行い、翌29日に新聞社告を行うとともに、販売店での告知（チラシ配布及びポスター掲示）やダイレクトメール送付等により、無償製品交換（改善対処したバッテリーパックとの交換）を実施しています。

また、同社は、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、リコール対象を拡大することとし、2014年（平成26年）11月13日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、翌14日に新聞社告を行いました。

③ 対象製品：対象バッテリーパックの社告日、品番、製造期間、対象個数

社告日	品番	製造期間	対象個数
2014年5月28日	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	2011年4月 ～ 2011年7月	43,140
2014年11月13日 (追加)	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS CF-VZSU75JS CF-VZSU76JS CF-VZSU78JS CF-VZSU79JS CF-VZSU53AJS	2011年7月 ～ 2012年9月	165,836
合計			208,976

2014年（平成26年）5月28日からリコール（無償製品交換）を実施

※同年11月13日から対象を拡大

回収率：49.7%（2015年2月3日時点）（11月13日からの対象拡大分を含む。）

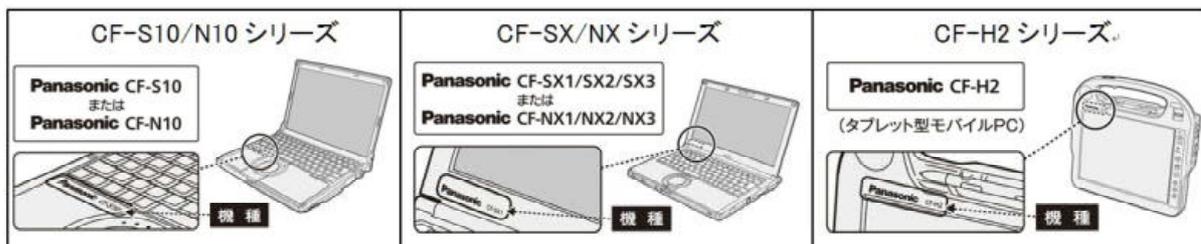
<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400729、A201400730及びA201400731）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。（いずれも「ノートパソコン」として公表しています。）

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	7	火災	2011年度	0	—
2013年度	2	火災	2010年度	0	—
2012年度	0	—			

<対象製品の確認方法>

1) パソコンの機種の確認方法



2) バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

CF-S10/N10 シリーズ

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU61AJS
バッテリーパック

ロット記号 → B5KA

品番	CF-VZSU60AJS	CF-VZSU61AJS	CF-VZSU64AJS
ロット記号	■■■■ A		
	4桁中の下1桁		
	<small>(注) 画印は任意の英数字が入ります</small>		

CF-SX/NX シリーズ

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU76JS
バッテリーパック

(裏面)

ロット記号 → C2KA 0500

品番	CF-VZSU75JS	CF-VZSU76JS	CF-VZSU78JS	CF-VZSU79JS
ロット記号	B■■■■	B■■■■	C1■■■	C1■■■
	C1■■■	C1■■■	C24■■■	C37■■■
	C29■■■	C24■■■	C28■■■	C38■■■
		C2K■■■	C29■■■	
		C2L■■■	C36■■■	
		C2P■■■	C37■■■	
		C3G■■■	C38■■■	
		C45■■■	C4A■■■	
	4桁中の上位1桁から3桁			
	<small>(注) 画印は任意の英数字が入ります</small>			

CF-H2 シリーズ

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU53AJS
バッテリーパック

ロット記号 → B9VA

品番	CF-VZSU53AJS			
ロット記号	B8■■■	BC■■■	C2■■■	C9■■■
	B9■■■	C1■■■	C3■■■	
	4桁中の上位2桁			
	<small>(注) 画印は任意の英数字が入ります</small>			

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、直ちにノートパソコン本体からバッテリーパックを取り外していただき、下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話番号：0120-870-163

受付時間：9時～17時(土・日・祝日を除く。)

ウェブサイト：<http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html>

※同ウェブサイトから製品交換の申込みも可能です。

(2) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号A201400733）

①事象について

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫の内部部品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損する火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にプレスリリース、4月17日に新聞社告を掲載するとともに、ウェブサイトへの情報掲載、販売店を通じて使用者にダイレクトメール等で呼び掛け、対象製品について無償点検・部品交換（始動リレー（起動用電気部品）の交換）を実施しています。

また、2013年（平成25年）には、同社の会員登録を通じたメールマガジンでのリコール情報の案内、リニューアルしたチラシを同社製品全般の修理依頼があった際に配布するとともに、全国の消費者センターへ配布を行っています。さらに、2014年（平成26年）6月から注意喚起チラシを同梱したポケットティッシュを修理時や、全国消費者センターや消防のイベント等に配布するなど、引き続き、無償点検・部品交換の呼び掛けを行っています。

③対象製品：製品名、機種・型式、対象製造番号、製造期間、改修対象台数

製品名	機種・型式	対象製造番号	製造期間	改修対象台数	
電気 冷 蔵 庫	シャープ ブランド	SJ-350JB(-H)	1996年12月 ～ 2001年3月	15,600	
		SJ-E35KC(-H)		26,300	
		SJ-EX357(-H)		20,300	
		SJ-EX447(-H)		29,700	
		SJ-V35WB(-H)		3,400	
		SJ-V35WC(-H)		4,500	
		SJ-W358D(-G/-H)		6,500	
		SJ-W359D(-C/-H)		10,200	
		SJ-W35A(-G/-H)		73,380	
		SJ-W35B(-G/-H)		74,920	
		SJ-WA35C(-C/-H)		130,672	
		SJ-WE38A(-G/-H)		68,245	
		SJ-WE44A(-G/-H)		54,300	
		SJ-WH350(-C)		8,400	
		SJ-WH380(-C)		7,900	
		SJ-WJ440(-H)		4,300	
		SJ-WS350(-H)		1,700	
		SJ-E30B(-W)		10010001～10019910	80,600
		SJ-E30B(-C)		20010001～20059210	
	SJ-E30B(-H)	30010001～30031480			
無印良品 ブランド	SJ-R35C	全ての製造番号	48,780		
			60,373		
			5,500		
合 計				737,080	

※表中()内は色調コードです。

2012年（平成24年）4月16日からリコールを実施
 改修率 26.3%（2014年12月31日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201400733）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

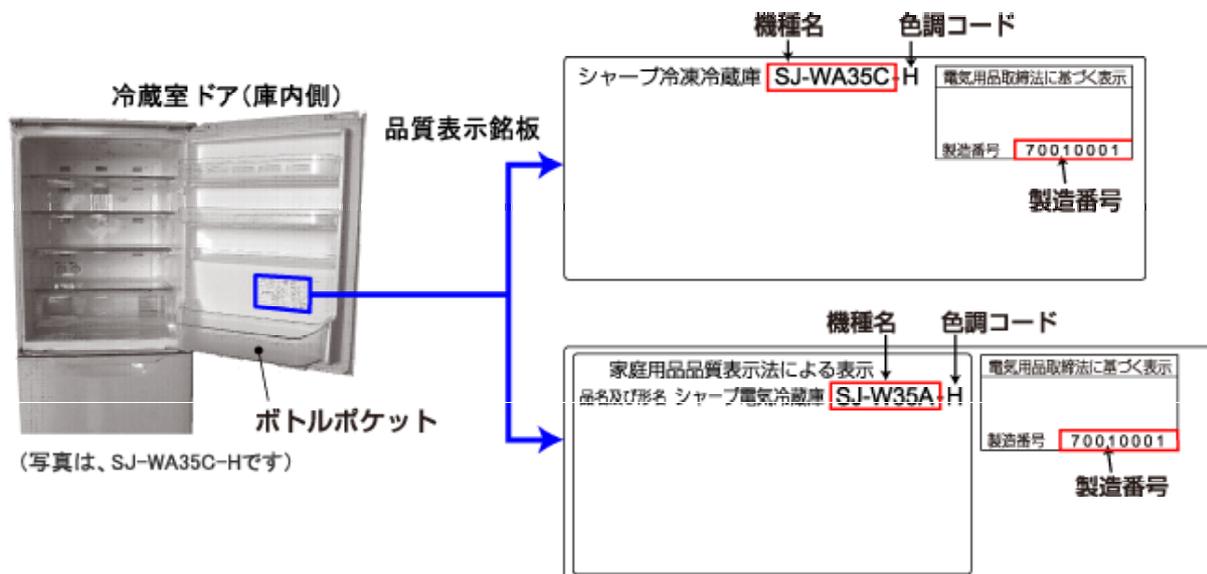
年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	0	—	2011年度	2	火災
2013年度	6	火災	2010年度	0	—
2012年度	4	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

1) 対象製品の外観（写真はS J－W E 3 8 A）



2) 確認方法



注）冷蔵室ドア内側に、上図のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

シャープ株式会社

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ウェブサイト：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_120416.html

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当） 担当：木原、後藤、清重
電話：03-3507-9204（直通）
FAX：03-3507-9290

（パナソニック株式会社が製造したノートパソコンについて、シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫についての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、大塚 電話：03-3501-1707（直通）
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400726	平成27年1月26日	平成27年2月5日	屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(LPガス用)	TP-FQ160	高木産業株式会社 (現 パーパス株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	製造から30年以上経過した製品
A201400727	平成27年1月24日	平成27年2月5日	ガスこんろ(都市ガス用)	RBG-30A3	リンナイ株式会社	火災	当該製品を点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	鹿児島県	
A201400734	平成27年1月25日	平成27年2月5日	石油ストーブ(半密閉式)	KSH-10KT6	サンポット株式会社	火災 重傷1名 軽傷1名	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が重傷、1名が軽傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400729	平成27年1月25日	平成27年2月5日	ノートパソコン	CF-S10CYADR	パナソニック株式会社	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	東京都	当該製品の一部のバッテリーパックは平成26年5月28日からリコールを実施している製品(特記事項参照) 回収率: 49.7%
A201400730	平成27年1月26日	平成27年2月5日	ノートパソコン	CF-S10CYADR	パナソニック株式会社	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	東京都	当該製品の一部のバッテリーパックは平成26年5月28日からリコールを実施している製品(特記事項参照) 回収率: 49.7%
A201400731	平成27年1月28日	平成27年2月5日	ノートパソコン	CF-S10CYADR	パナソニック株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	静岡県	当該製品の一部のバッテリーパックは平成26年5月28日からリコールを実施している製品(特記事項参照) 回収率: 49.7%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400732	平成27年1月6日	平成27年2月5日	電気式浴室換気乾燥機	V-130BZ4-1	三菱電機株式会社	火災	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	製造から10年以上経過した製品
A201400733	平成27年1月26日	平成27年2月5日	電気冷蔵庫	SJ-WE38A	シャープ株式会社	火災	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損する火災に至ったものと考えられる。	千葉県	平成24年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:26.3% 2月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400735	平成27年1月	平成27年2月5日	エアコン	F285TGX-W	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	和歌山県	製造から15年以上経過した製品

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400728	平成26年11月24日	平成27年2月5日	踏み台(アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品を使用中、転倒し、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	事業者が事故を認識したのは2月4日
A201400736	平成27年1月6日	平成27年2月5日	配線器具(タイマー付)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の施工状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは1月27日
A201400737	平成27年1月25日	平成27年2月5日	電気式浴室換気乾燥機	火災	倉庫を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	山形県	
A201400738	平成27年1月27日	平成27年2月6日	加湿器	火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	宮崎県	
A201400739	平成27年1月11日	平成27年2月6日	エアコン	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	製造から20年以上経過した製品 事業者が事故を認識したのは1月28日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気式浴室換気乾燥機（管理番号：A201400732）

